

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 村田 利文
大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット
「ヘラクレス」市場 (コード番号:2321)

ソフトフロントが「“FUSION IP-Phone”端末・システム検証センター」に参加

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、社長 村田利文 以下ソフトフロント)は、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社(本社 東京、代表取締役社長 角田 忠久 以下フュージョン)が12月1日に開設する「“FUSION IP-Phone(*1)”端末・システム検証センター」に参加いたします。

ソフトフロントは VoIP(*2)技術を核として、SIP(Session Initiation Protocol)(*3)の研究開発に早くから着手し、様々な技術的資産や開発ノウハウを蓄積してきました。

この度、ソフトフロントは、「“FUSION IP-Phone”端末・システム検証センター」に参加することにより、同センターの設備環境を用いて、当社の SIP スタックと Fusion IP 電話網、及び同センターに参加する他社の機器やシステムソリューションとの相互接続検証作業を実施し、そこで得られた技術情報や相互接続ノウハウを当社の『SIP パートナープログラム』や技術支援(コンサルティング・開発支援)に活かしてまいります。

それにより、メーカーやシステム・インテグレーターなど当社パートナー企業に対して、一層のサービス向上と開発の円滑化を図り、市場における SIP を応用した製品の普及に注力を続けてまいります。

【ご参考】

(*1) IP-Phone

電話網の代わりに、インターネットなどの IP 網を利用した電話。すでに多数のインターネット接続事業者から、通話料が無料になるサービスや通話料金が格安になるサービスが提供されている。さらに、NTT 東西の参入により利用者の拡大が予想されることから、現在、非常に注目されている。

(*2) VoIP

IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されているインターネット電話は、この技術を応用したもの。

(*3) SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。

※記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

【企業プロフィール】

■株式会社ソフトフロント

ソフトフロント(本社:札幌市)は、1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。

コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。

当社は、業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。

URL:<http://www.softfront.co.jp/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理グループ広報 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail:press@softfront.co.jp

【SIP パートナープログラムに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

セールスエンジニアセンター

電話(セールスエンジニアセンター直通):03-5366-2070 FAX:03-5366-2031

E-mail:sales@softfront.co.jp
